

拠出金名: 海洋漂着ゴミ対策拠出金

国際機関等名	北西太平洋地域海行動計画 (英文名称・略称) Northwest Pacific Action Plan (NOWPAP)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局地球環境課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	-	-	-	-	-
平成21年度	5,587	54		1米ドル = 103円	100
平成20年度	6,129	54		1米ドル = 113円	100
当該拠出金の目的・用途等	海洋漂着ゴミ対策における人材育成のためのワークショップ開催				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等(2009年のもの)				国際機関等の財政 (2010年度決算:米ドル)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率 (%)	当該年度の収入	10,694
1位	日本	54	100.0	当該年度の支出	0
2位				次年度への繰越	10,694
3位				会計検査機関名	
4位				国連会計検査委員会 (UN Board of Auditors)	
5位				(現在の構成員の出身国:南ア、中、英)	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
NOWPAPは、日本、中国、韓国、ロシアの4か国の連携により日本海及び黄海の海洋環境を保護するための枠組みである。近年、日本の海岸における漂流・漂着ゴミ問題が深刻となっているが、近隣諸国からのゴミも多いところ、NOWPAPの取組を特に支援することは、我が国の漂流・漂着ゴミ対策としても有効である。また、NOWPAPは、外部コンサルタントによるパフォーマンス・レビューを行うなど、事務局の調整機能の強化や合理化を進めている。4か国による枠組みであるため、我が国の意見は反映しやすい。					
邦人職員数 うち幹部以上	3人 うち 0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		7人 42.9%	
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
我が国は、韓国とともにNOWPAP事務所を誘致したことから(富山事務所及び釜山事務所)、NOWPAPの重要ポスト(調整官及副調整官)に邦人職員を送り込むことは困難である(現在は、ロシア、中国からの職員がそれぞれのポストを占めている)。					